

日本在宅医療連合学会 第5回地域フォーラム

開催趣意書

大会長 杉浦敏之

(医療法人社団弘恵会 理事長)

2023年9月9日(土)・10日(日)

大宮ソニックシティ

日本在宅医療連合学会 第5回 地域フォーラム概要

1. 会の名称 日本在宅医療連合学会 第5回 地域フォーラム
2. 主催 日本在宅医療連合学会
3. 会期 令和5年9月9日(土)・10日(日)
4. 会場 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5
ソニックシティビル
TEL 048-647-4111
5. 参加人数 約700名(予定)
6. 組織構成 日本在宅医療連合学会 第5回 地域フォーラム 実行委員会
医療法人社団 弘恵会 杉浦医院
事務局 杉浦陽子
〒332-0012 川口市本町4-4-16-301
TEL: 048-222-5015 FAX: 048-225-9202
E-mail: zaitaku.5th.forum2023@gmail.com
7. プログラム(予定)
フォーラムホームページ (<https://zaitaku5th.wordpress.com/>) 参照

埼玉県私学療法士会 御中

謹啓 ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

この度、日本在宅医療連合学会の第5回地域フォーラムを「再考 地域包括ケアシステム～コロナ禍で変わったこと、変わらなかったこと～」と題して令和5年9月9日(土)・10日(日)、大宮ソニックシティにおいて開催することとなりました。これまで各地で開催された地域フォーラムと同様実りの多いフォーラムとなるよう鋭意準備を進めているところであります。

コロナウイルスの世界的流行を経験したことは、地域医療における各施設の連携の重要性のみならず、地域社会との連携も痛感する経験となりました。関東地方の各医療施設は、増加する重症者に十分対応することができず、「医療崩壊」と称された時期も経験しました。この出来事で明らかとなったことは、地域包括ケアシステムを十分機能させることおよび医療の領域に限らない多職種連携の重要性でした。今回、関東6県（茨城県、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、栃木県）それぞれの実情を通して、参加者の皆様と議論したいと思っております。この地域は人口が多く、地域ごとの特色もあることから、フォーラムの開催により、関東地方に及ばず、全国の地域医療の発展および街づくりに貢献することを願っております。

つきましては、フォーラム開催に向けて、趣旨にご賛同いただき、ご後援いただけますようお願い申し上げます。

令和5年5月吉日

日本在宅医療連合学会第5回地域フォーラム
大会長 杉浦敏之
医療法人社団弘恵会 理事長